

2027(令和9)年度

経済学部 国際経済学科

# 総合型選抜入学試験要項



## アドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）は、専修大学ホームページから経済学部のページ内「教育研究上の目的と3つのポリシー」をご覧ください。

ホーム>教育（学部・大学院等）>学部>三つの方針（卒業認定・学位授与、教育課程編成・実施、入学者受入れ）について（学部）>経済学部

(<https://www.senshu-u.ac.jp/education/faculty/economics/#a007>)

2027（令和9）年度経済学部国際経済学科の総合型選抜入試要項は、次の内容が含まれています。

### ●入試要項

### ●出願書類

- ・志願理由書
- ・課題小論文原稿用紙

### ●出願書類送付用宛名ラベル

上記書類が不足している場合は、次の URL からダウンロード・印刷をしてください。

([https://www.senshu-u.ac.jp/admission/shikenseido/nyushiyokodl.html#F1\\_EW](https://www.senshu-u.ac.jp/admission/shikenseido/nyushiyokodl.html#F1_EW))



◎ この「入試要項と出願書類」には、専修大学経済学部国際経済学科が募集する「総合型選抜」についての説明とすべての必要書類が含まれています。出願から入学手続までの事項を熟読してください。

## 個人情報の取扱いについて

本学では、個人情報の保護に関する法律を遵守し、個人情報の適正な取扱いおよび最善の管理対策を講じるよう努めております。

出願にあたって提出していただいた個人情報は、以下①～④ならびにこれらに付随する業務を行うために利用いたします。

- ①入学試験の実施
- ②合格発表
- ③アンケート調査およびダイレクトメール（DM）の発送
- ④本学からのお知らせ

なお、これらの業務を行うにあたっては、データの入力作業など一部の業務を本学と機密保持に関する契約を締結した受託業者に委託し行いますので、提出していただいた個人情報を必要な範囲において受託業者に提供することがあります。

また、個人情報は個人を特定できないように統計処理したうえで、本学における入学者選抜のための調査・研究などの資料として利用いたします。あらかじめご了承ください。

## 《 目 次 》

趣旨 .....	2
1. 学部・学科および募集人員 .....	2
2. 出願資格 .....	2
3. 出願条件 .....	3
4. 出願方法 .....	3
5. 出願期間 .....	4
6. 入学検定料 .....	4
7. 出願書類 .....	4
8. 出願上の注意 .....	7
9. 受験票 .....	7
10. 選考方法 .....	8
11. 試験日（第2次選考） .....	8
12. 試験場（第2次選考） .....	8
13. 試験時間割（第2次選考） .....	8
14. 受験上の注意（第2次選考） .....	9
15. 合格発表日 .....	9
16. 入学手続期間 .....	9
17. 入学手続 .....	10
18. 入学前教育 .....	10
19. 学費等 .....	11
20. 奨学生制度 .....	12

## 趣 旨

国際経済学科は、国際経済を理解する基本・応用学習の他、世界を広く網羅する地域言語・地域研究等を含むカリキュラムを通じて、グローバル化時代に対応できる人材を国内外に送り出してきました。今後益々変貌する国際情勢に対して、海外事情の的確な理解や分析で活躍する人材、国際的な起業やグローバルな視野に基づいた活動に挑戦できる人材の育成を強化することをめざしています。

本入学試験は、「グローバル人材入試」としてグローバルな人材育成で鍵となる潜在的な語学力および発想力・探索力を持つ人材を選抜します。出願は3方式に分かれており、志願者の資質に最も合う方式を選ぶことができます。

第1の「英語資格型」は、一定の英語の語学力水準を満たした志願者向けのもので、海外での学習機会に積極的に参加する人材を求めます。志願には、英語をはじめ外国語を学ぶ潜在能力を持っていることを示すため、一定の英語能力検定の資格が必要であり、また、日本や国際社会に関する課題を論じる小論文を提出していただきます。

第2の「発想力型」は、独創的な発想を持ち情報収集や考察を通してそれを他者に伝えられる人材を求めます。発想力は、グローバル化時代の新たな諸課題に対応する上で鍵となります。国際社会や地域社会が抱える問題・課題に対して、自らの体験および学習の双方にもとづいて発想した提案や解決策を説明し、それはどのようにしたら実現できるのか、あるいは、どのようにしたら実現へと接近できるのかを小論文で提示することが求められます。

第3の「探索力型」は、地道に自分の関心を深く追求する探索力がある人材を求めます。国際社会が直面する諸問題や日本が抱える諸課題等の中から、個別のテーマを取り上げ深く掘り下げられる資質が求められます。そのため、課題図書を読みこなし、関連した設問に対して自分なりの考えをまとめた小論文を提出していただきます。

選抜にあたっては、高大接続改革における学力の3要素である、①知識・技能、②思考力・判断力・表現力、および③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度、を総合的に評価します。

## 1. 学部・学科および募集人員

経済学部 国際経済学科 20名

## 2. 出 願 資 格

- (1) 高等学校または中等教育学校を令和8年4月以降に卒業した者および令和9年3月卒業見込みの者
- (2) 外国において、学校教育における12年の課程を令和8年4月1日以降に修了した者および令和9年3月31日までに修了見込みの者
- (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和9年3月31日までに修了見込みの者
- (4) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）を令和9年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 本学における個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、日本の高等学校に相当する課程を令和9年3月31日までに卒業見込みのもの（18歳に達した者に限る）

### 3. 出願条件

- (1) 専修大学経済学部国際経済学科での勉学を強く希望し、入学を志す者
- (2) 「英語資格型」にて出願を希望する者のみ、下表の資格を取得した者

実用英語技能検定試験（英検®） （英検 S-CBT®、英検 S-Interview®を含む）	1 級、準 1 級、2 級のいずれかを受験し、以下のいずれかの条件に該当している者（合否は問わない） 「CSE スコア 2.0 が 2150 点以上」 または 「CSE スコア 2.0 が 1980 点以上 2150 点未満かつ、出身高等学校の英語の学習成績の状況が 4.2 以上」
TOEFL iBT®	従来スコア 42 以上（2026 年 1 月 20 日以前の受験者） または バンドスコア 3.0 以上（2026 年 1 月 21 日以降の受験者） ◎ 「My Best™ Scores」は使用できません。
TOEIC® L&R	550 点以上
IELTS™ (Academic)	4.0 以上
ケンブリッジ英語検定	140 以上
GTEC	GTEC スコア（オフィシャルスコアに限る）が 930 点以上

### 4. 出願方法

- (1) マイページ利用者登録[令和 8 年 9 月 1 日利用開始]（初めて出願する方のみ）

ガイダンスページ (<https://www.guide.52school.com/guidance/net-senshu-u/>) へアクセスし、マイページ利用者登録を行ってください。

「STEP 2 基本情報の登録と確認」から以下の項目を登録してください。

- ・ 志願者の個人情報
- ・ 志願者の証明写真



- (2) 出願登録

「STEP 3 出願登録」から必要事項を入力し出願情報の登録をしてください。「5. 出願期間」の〔WEB出願登録期間〕を守ってください。

※入学検定料納入前に限り、登録の取り消しができます。登録内容に間違いがあった場合は、登録の取り消し後に正しく登録し直してください。検定料納入後間違いに気付いた場合は、「7. 出願書類 (1)出願確認票」に記載されている方法で修正してください。

- (3) 入学検定料納入方法の選択

登録完了画面より支払いサイトへ移動し、納入方法を選択してください。

<p><b>利用可能な取り扱い機関</b></p> <p>コンビニエンスストア:セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート、ミニストップ、 デイリーヤマザキ、ヤマザキデイリーストア、セイコーマート</p> <p>ATM(Pay-easy 利用可能なATM):ゆうちょ銀行、三菱UFJ銀行、三井住友銀行、 みずほ銀行、りそな銀行など</p> <p>クレジットカード※:VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club</p> <p>ネットバンキング:楽天銀行、じぶん銀行、住信SBIネット銀行</p> <p>その他 都市銀行、地方銀行、労働金庫、信用金庫、信用組合など</p>
--

※クレジットカード決済に「本人認証サービス（3Dセキュア）」を導入しています。

カード発行会社の判断により本人認証が必要な場合は、パスワード認証、ワンタイムパスワード認証、端末認証などにより追加認証を行います。認証に時間を要する場合がありますので、余裕をもって検定料の納入を行ってください。

なお、3Dセキュアへの対応状況、設定・認証の方法など詳細は、ご利用になられているカード発行会社にお問い合わせください。

#### (4) 入学検定料の納入

コンビニ・ATM (Pay-easy) の場合は、納入時に必要になる整理番号、セキュリティコードが表示されます。整理番号、セキュリティコードを間違いなくメモまたは印刷し、選択した取り扱い機関で入学検定料を納入してください。

※検定料の他にサービス利用料 (1,100 円) が必要です。

- (5) マイページ (<https://exam-entry.52school.com/senshu-u/my/>) から出願確認票を印刷し、出願に必要な他の書類と共に専修大学入学センター宛に郵送してください。



## 5. 出願期間

WEB 出願登録期間 令和8年9月1日 (火) 9:00 ~ 9月11日 (金) 17:00

出願書類提出期間 (郵送) 令和8年9月7日 (月) ~ 9月11日 (金) (締切日消印有効)

## 6. 入学検定料

35,000円

[注] 一度納入した検定料は、どのような理由があっても返還できません。

## 7. 出願書類

出願に必要な書類を取りそろえ、入学検定料を納入後、出願書類送付用宛名ラベルを市販の角2封筒に貼り付け、必ず**簡易書留速達**で郵送してください。郵便局で交付される書留郵便の「書留郵便物等受領証」は、大切に保管してください。

**送付先** 〒214-8580 神奈川県川崎市多摩区東三田 2-1-1 専修大学入学センター

※「英語資格型」「発想力型」「探索力型」の3つの方式によって提出書類が異なります。以下の内容をよく読んで、**いずれか1つの方式を選択**し、必要な書類を提出してください。出願書類の不足あるいは内容に不備がある場合は、一切受け付けません。(健康診断書の提出は不要です。)

#### (1) 出願確認票

WEB 出願ページよりログインの上、必要事項を入力し、入学検定料を納入後、**白のA4サイズ用の紙に印刷**してください。「氏名」「性別」「生年月日」「出身校」「住所」「電話番号」に誤りがある場合は、赤色のペンで正しい内容に修正したものを提出してください。

#### (2) 調査書(学校所定のもの)

最終学年1学期までの調査書を提出してください。なお、2学期制であれば最終学年前期、4学期制であれば最終学年2学期までの調査書を提出してください。

なお、2学期制において、最終学年前期までのものの提出が不可能な場合は、前期中間までのもの、それが不可能な場合は、第2学年までのものとし、4学期制において、最終学年2学期までのものの提出が不可能な場合は、最終学年1学期までのものとしします。

※外国の高校から応募の場合は、「成績証明書」および「修了見込証明書」を提出してください。なお、日本と外国の双方の高校に在籍していた者は、日本の高校の「調査書」もしくは「成績証明書」を併せて提出してください。

#### (3) 英語資格取得証明書(「英語資格型」のみ提出)

取得資格・合格を証明する書類(写しでも可)を提出してください。

なお、証明書の発行については、各試験実施団体に確認してください。

#### (4) 出願書類送付用宛名ラベル

所定の用紙を**白のA4サイズの用紙に印刷**し、市販の角2封筒に貼り付け、出願書類を封入して簡易書留速達で郵送してください。

(5) **志望理由書** (500 字以内)

所定の用紙を白いA4サイズの用紙に印刷し、鉛筆またはシャープペンシルで記入してください。

(6) **課題小論文**

所定の用紙を白いA4サイズの用紙に片面印刷し、鉛筆またはシャープペンシルで記入してください。

※ 「(5) 志望理由書」と「(6) 課題小論文」は、**まとめて左上をホチキスで留め、提出してください。**その際、「(5) 志望理由書」、「(6) 課題小論文」の順番で綴じてください。また、ホチキスを留める際は、「(5) 志望理由書」の左上のマークに沿って綴じてください。

## 英語資格型

グローバルな格差の実態と是正策に関し、World Inequality Report 2026 の Executive Summary のデータを活用して、以下の(1)から(4)についてそれぞれあなたの考えを論じてください。必要に応じてその他の資料も参考にしてください。(1,500 字以内)

World Inequality Report 2026 Executive Summary

(<https://wir2026.wid.world/insight/executive-summary/>)

- (1) Figure 1 が示す 2025 年現在の所得と富のグローバル格差、Figure 2 及び Figure 3 が示す 1995 年から 2025 年に至る所得と富のグローバル格差の推移。
- (2) Figure 4 が示す温室効果ガス (GHG) 排出量における格差。
- (3) Figure 11 が示す教育機会における格差。
- (4) Policy Directions (20-22 ページ) で提言されている格差の是正策のなかで、あなたが最も重要だと考える政策を一つ選び、その理由を論じてください。

### 〈注意事項〉

World Inequality Report 2026 以外の資料を参考にした場合、主なものを 2 点、指定用紙の最後の欄に、本などの著者名・書名・出版社・発行年、論文や記事の掲載雑誌・新聞の名称と【発行】年月日、ウェブサイトのタイトル（または概要）・URL と【閲覧】年月日などを正確に記入してください。この出典を示す欄は、小論文の字数には含まれません。

### 〈URL 等の記載例〉

[専修大学 HP] <https://www.senshu-u.ac.jp/> (2026 年 9 月 1 日閲覧)

※Wikipedia や個人ブログ等「記載者・記載団体が特定できず、その記載に責任を負っている人・団体が追えないもの」の使用は不可とします。

## 発想力型

国際社会や地域社会が抱える問題・課題の中から関心を持っているものを1つ選び、その課題に対して**自らの体験および学習の双方に基づいて**発想した提案や解決策を、具体的に説明してください。また、その提案や解決策はどのようにしたら実現できるのか、あるいは、どのようにしたら実現へと近付けるのかを述べてください。

※「自らの体験および学習」の例

学校における学習活動、課外活動、社会問題に関する読書、自主的な調査研究活動、特技の習得、ボランティア活動、地域社会における活動、国際交流活動、海外での体験等、またその活動で担った役割や経験・体験等。

小論文は、解決策の伝わるタイトルを入れて、以下(1)～(3)の3項目に分けて記述してください。

(合計 3,000 字以内)

- (1) 自分が取り上げた「国際社会や地域社会が抱える問題・課題」について説明してください。(500 字以内)
- (2) これに対して、自らの体験および学習の双方に基づいて発想した「提案や解決策」を具体的に説明してください。どのような「自らの」体験であったのか、それが学習とどのように結びついたのかが分かるように記述してください。(1,500 字以内)  
※読書や番組・動画の視聴は「体験」には含まれません。「学習」に入ります。
- (3) その提案や解決策はどのようにしたら実現できるのか、あるいは、どのようにしたら実現の可能性を高めることができるのかを可能な限り具体的に述べてください。(1,000 字以内)

なお、「国際社会や地域社会が抱える問題・課題」あるいは「提案や解決策」について説明する際、参考にした本や論文、記事、統計、インターネットや SNS での検索などの中から、主なものを3点以内、指定用紙の最後の欄に、本などの著者名・書名・出版社・発行年、論文や記事の掲載雑誌・新聞の名称と【発行】年月日、統計の名称、ウェブサイトのタイトル(または概要)・URL と【閲覧】年月日などを正確に記入してください。

〈URL 等の記載例〉

〔専修大学 HP〕 <https://www.senshu-u.ac.jp/> (2026 年 9 月 1 日閲覧)

※Wikipedia や個人ブログ等「記載者・記載団体が特定できず、その記載に責任を負っている人・団体が追えないもの」の使用は不可とします。

※出典は、本や論文を優先的に参照することを推奨します。ウェブサイトや番組・動画資料のみにならないようにしてください。

## 探索力型

是川た著『ニッポンの移民——増え続ける外国人とどう向き合うか』(ちくま新書、2025 年、ISBN: 978-4-480-07710-3) を読んで、以下の質問に答えてください。

- 〈設問 1〉 現在多くの外国人が暮らしているにもかかわらず、「日本には移民政策がない」といういわゆる「移民政策不在論」が広く受け入れられてきた理由について、筆者はどのように述べていますか。戦後から 2000 年代前半までの政策の変遷と関連付けながら、課題図書に沿って説明してください。(500 字以内)
- 〈設問 2〉 日本では 2019 年に「特定技能制度」が施行されました。本制度は、過去の日本における外国人受け入れに関する施策の変遷と照らし合わせると、どのような特徴がありますか。本制度の概要を述べたうえで、「断絶」と「連続」の双方に焦点をあて、課題図書に沿って説明してください。(500 字以内)
- 〈設問 3〉 筆者は、日本は移住先としてもう「選ばれない国」ではなく、近年ますます移住先として選ばれるようになっていくと主張しています。それはなぜでしょうか。課題図書で挙げられている移民理論とデータを用いて説明してください。(500 字以内)
- 〈設問 4〉 これからの日本は外国人をどのように受け入れていくべきでしょうか。課題図書の内容および筆者の主張を踏まえたうえで、あなたの考えを論じてください。(500 字以内)

## 8. 出願上の注意

- (1) 「英語資格型」「発想力型」「探索力型」のいずれか 1つの方式でのみ出願ができます。
- (2) 出願書類に不備があるものは一切受け付けません。
- (3) 一度受理した出願書類は返還できません。
- (4) 「2. 出願資格(3)、(4)、(5)」で出願を希望する者は、令和8年7月31日(金)までに専修大学入学センター(TEL 044-911-0425)にお問い合わせください。

受験および修学上の配慮が必要な方の出願について

### (1) 受験上の配慮が必要な方

障がいや疾病等により本学の受験に際して配慮を必要とする場合は、出願に先立って令和8年7月31日(金)までに専修大学入学センターにお問い合わせください。

※日常生活において、補聴器・車椅子等を使用している方で、試験当日も同様に使用する場合は、試験場設定等の関係から必ずお問い合わせください。

専修大学入学センター：TEL 044-911-0425

### (2) 修学上の配慮が必要な方

障がい等により、修学上の配慮が必要な方は、出願に先立って障がい学生支援室にご相談ください。これは、障がい等の種類・程度による修学上の困難や危険等を事前に確認した上でご出願いただき、入学後の修学支援準備を速やかに進めることを目的としていますので、出願前にご相談いただくことをお勧めいたします。

専修大学障がい学生支援室：TEL 044-946-7001

メールアドレス：sien@acc.senshu-u.ac.jp

## 9. 受験票

受験票は、マイページからダウンロードできます。

- ・ 出願書類の郵送を行わなければ出願手続きが完了とならず、受験票は発行されません。
- ・ 大学に出願書類が到着後、出願書類の確認を行います。
- ・ 受験票が発行可能となりましたら、「受験番号確定のご連絡」メールを送信します。メールの受信後、**マイページから白いA4サイズの用紙に印刷し、試験当日に持参**してください

[注] 令和8年9月25日(金)までに受験票が発行できない場合は、「氏名」「出願書類の郵送日」「郵便局名」「書留番号」を明らかにして、専修大学入学センター(TEL044-911-0425)にお問い合わせください。

## 10. 選考方法

### (1) 第1次選考（書類審査・課題小論文）

小論文の評価をもっとも重視し、その他の提出された書類も含め、総合的に評価し選考を行います。

志望理由書においては、専修大学経済学部国際経済学科への志望理由や入学後に学びたい内容、大学卒業後を見据えた目標等が記載されているかを重視します。

課題小論文においては、各型に応じて以下の通り重視しています。

- ・英語資格型は、論題を正しく把握したうえで、関連資料やデータを調べ、論理的に書けているかを重視しています。
- ・発想力型では、発想の基となる体験があり、その体験から得た着想であるか、その着想が国際社会や地域社会が抱えている課題の解決に有益か、その着想を補うためにどのような学習を行ったのか、その課題解決のためにどのようにしたら実現できるのか、などの内容が記述されているかを重視しています。
- ・探索力型は、課題図書を読みこなし、論旨を的確に把握しているかを重視しています。

### (2) 第2次選考（面接）

第2次選考は、第1次選考の合格者に対して行います。

提出された書類と小論文の内容について面接を行います。面接では、書類に記載された内容についての説明、小論文の内容についての説明をしていただきます。なお、面接においては、各型に応じて以下の通り重視しています。

- ・英語資格型については、自己紹介、志望動機や国際経済への関心事などについて、英語および日本語で説明できているかを重視しています。
- ・発想力型では、小論文の内容が、体験と学習にもとづいて、どのように発想され、提案・解決策を考えたかを具体的に説明できることを重視しています。
- ・探索力型については、提出された書類と小論文に加えて、課題図書の内容についての質問に明確に回答できているかを重視しています。

## 11. 試験日（第2次選考）

令和8年10月17日（土）

## 12. 試験場（第2次選考）

専修大学 生田校舎 10号館

(<https://www.senshu-u.ac.jp/access.html#002>)



## 13. 試験時間割（第2次選考）

受験上の注意	面接
9 : 50 ~ 10 : 00	10 : 00 ~

## 14. 受験上の注意（第2次選考）

- (1) 受験者は、「受験上の注意」が始まる10分前までに試験教室に入り、着席してください。
- (2) 遅刻した場合、試験開始20分以降の入場はできません。
- (3) 受験票は必ず携行してください。
- (4) 筆記用具（黒の鉛筆またはシャープペンシル、プラスチック消しゴム）を持参してください。
- (5) 出願書類に記載した氏名を使用してください。
- (6) 試験時間中の飲食はできません。
- (7) 試験教室には時計を設置していないため、時計を持参してください。アラームや時報機能のついた時計は、試験教室に入る前に必ずアラームや時報の設定を解除してください。ストップウォッチを時計として使用することは禁止します。
- (8) 辞書・計算・録音・送受信等の機能を備えた時計や、それらの機能の有無が判別しづらいものの使用は禁止します。
- (9) 「電卓」「そろばん」や「電子辞書」「携帯電話」「スマートフォン」「腕時計型端末」「ICレコーダー」等の電子機器類は使用できません。試験時間中に、これらを使用すると不正行為となります。
- (10) 試験時間中に使用すると不正行為となる電子機器類は試験教室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っている不正行為となることがあります。
- (11) 帽子やサングラス等の監督者による本人確認の妨げとなるもの、英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。
- (12) 試験時間内の途中退室はできません。
- (13) 学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症・インフルエンザ・結核・はしか等）に罹患し、治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染の恐れがあるため受験できません。なお、上記により試験を欠席した場合でも、入学検定料の返還は行いません。
- (14) 受験に際して不正行為があるとみなされた場合、当該入学試験は無効となります。この場合、入学検定料の返還は行いません。
- (15) 試験時間中は監督者の指示にしたがってください。したがわない場合には不正行為とみなされることがあります。
- (16) 不正行為が疑われる際には、注意をすることや事情を聴取することがあります。

## 15. 合格発表日

**第1次・第2次とも、合否にかかわらずマイページで発表します。郵送での通知は行いません。**各自でマイページにログインし、「合否結果」から確認してください。また、合格証および入学手続関係書類はマイページ内の「入学手続」から各自で印刷し、保管してください。

- (1) 第1次選考  
令和8年10月9日（金）11:00  
※第1次選考合格者を対象に第2次選考を実施します。
- (2) 第2次選考  
令和8年11月2日（月）11:00

**[注]合否についての問い合わせには一切応じられません。**

## 16. 入学手続期間

令和8年11月2日（月）～11月9日（月）

## 17. 入学手続

**入学手続要項・入学手続書類(学費振込依頼書・誓約書など)の郵送は行いません。**第2次選考合格者は、マイページ内の「入学手続」から入学手続要項がダウンロードできますので、各自で詳細を確認してください。同様に入学手続等に必要な書類も「入学手続」内でダウンロードしてください。

### (1) 学費（完納または1期分）の納入

合格者は、「入学手続」内の「納付金手続」で納入方法を選択すると該当する振込依頼書が出力されますので、各自で印刷し、銀行の窓口で振り込んでください。学費の納入方法は完納または4期分納を選択できます。4期分納では学費を1期分（入学手続時）、2期分（6月）、3期分（9月）、4期分（11月）の4期に分けて納めることが可能です。

※高等教育の修学支援新制度（多子世帯含む）の申請をご検討の方は、学費納入方法について「分納」を選択してください。

### (2) 入学手続書類の郵送

次の①～③の書類を、入学手続期限日（消印有効）までに簡易書留速達扱いで郵送してください。

- ① 誓約書（「入学手続」の「諸規則への同意および誓約」より印刷し、署名捺印をしてください。）
- ② 出身学校の卒業（修了）証明書または高等学校卒業程度認定試験合格証明書（見込の方は、入学後に提出してください。）
- ③ 住民票（外国籍の方のみ）※国籍、在留資格、在留期間の記載のあるもの

### (3) 入学手続に必要な情報の登録

「入学手続」の案内にしたがって、本人の住所や通学区間、保証人情報、学生証用写真データ（JPEGのみ。ファイル拡張子はjpg。100KB以上5MB以下）等を登録してください。写真データの詳細は、マイページ内の「入学手続」を確認してください。

### (4) 一度提出した入学手続書類および納入した学費は、原則として返還できません。ただし、学費納入後にやむを得ない理由により入学辞退を希望し、令和9年3月31日（水）までに申し出た場合は、入学金相当額を除く学費及び委託徴収金を返還します。

## 18. 入学前教育

入学手続完了者に対して「入学前教育」を実施する予定です。詳細については、入学手続後に連絡します。

### 専修大学・石巻専修大学「社会知性(Socio-Intelligence)の開発」推進募金について(お願い)

学校法人専修大学は21世紀ビジョンとして「社会知性の開発」を掲げています。募金を通じて社会知性開発を推進していくため、専修大学・石巻専修大学「社会知性(Socio-Intelligence)の開発」推進募金の募集を広く関係方面にお願いし、お力添えをいただいているところでございます。

入学者のご父母・ご家族関係者の皆様におかれましても、趣旨にご賛同いただき、任意ではございますが、ご協力をお願い申し上げます。なお、募集時期につきましては入学後にご案内させていただきます。

## 19. 学 費 等

学費は、入学金、授業料、施設費、教育充実費、委託徴収金から構成されています。  
学費の詳細は専修大学ホームページ「学部：新入生の学費」を参照してください。  
(<https://www.senshu-u.ac.jp/campuslife/tuition-fee/>)



※令和9年度の学費は8月中に公開予定です。

### (1) 納入期間

完納または分納1期分	入学年度は入学手続期間内、令和10年度以降は4月1日から4月20日まで
分納2期分	6月1日から6月20日まで
分納3期分	9月1日から9月20日まで
分納4期分	11月1日から11月20日まで
*納入期限日が銀行休業日にあたる場合は、前営業日が期限日となります。	

### (2) 教育ローン・提携学費ローン

#### ① 教育ローン

入学する学生の保護者の方は、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を申し込むことができます。  
国の教育ローンは、教育に必要な資金を融資する公的な制度です。

#### ② 提携学費ローン

専修大学では、入学する学生の保護者を対象に、三井住友カード株式会社とC-Web学費ローンを提携しています。

※入学手続時は、利用対象外となります。

※詳細は専修大学ホームページをご確認ください。

(<https://www.senshu-u.ac.jp/campuslife/scholarship/loan.html>)



## 20. 奨学生制度

### (1) 専修大学独自の奨学金

専修大学には、学業成績が優秀な学生に対して勉学を奨励するための制度、学生の諸活動を奨励・支援するための制度および経済的に困っている学生を支援するための制度があります。

詳細は、専修大学ホームページをご確認ください。

(<https://www.senshu-u.ac.jp/campuslife/scholarship/senshu-scholarship.html>)



### (2) その他の奨学生制度として、日本学生支援機構奨学金、高等教育の修学支援新制度（「多子世帯の授業料無償化」含む）、民間財団・地方公共団体等奨学金があります。

詳細は、専修大学ホームページをご確認ください。

日本学生支援機構奨学金・高等教育の修学支援新制度

(<https://www.senshu-u.ac.jp/campuslife/scholarship/jasso-scholarship.html>)



民間財団・地方公共団体等奨学金

(<https://www.senshu-u.ac.jp/campuslife/scholarship/minkan-.html>)



#### 【問い合わせ先】

#### ○スカラシップ入試奨学生、新入生特別奨学生、新入生学術奨学生、学術奨学生

〔教務課〕法学部、商学部、国際コミュニケーション学部：TEL 03-3265-5843  
経済学部、経営学部、文学部、人間科学部、ネットワーク情報学部：TEL 044-911-1260

#### ○その他の奨学生

〔学生生活課〕法学部、商学部、国際コミュニケーション学部：TEL 03-3265-6824  
経済学部、経営学部、文学部、人間科学部、ネットワーク情報学部：TEL 044-911-1267

#### 【高等教育の修学支援新制度について】

専修大学は、高等教育の修学支援新制度の対象機関です。

同制度による授業料等減免対象者（日本学生支援機構給付奨学生の採用候補者）であっても、入学手続き期間内に通常の金額での入学金および授業料等の納入が必要です。学費納入の際は学費納入方法「分納」を選択の上、分納1期分を納入してください。なお、入学後所定の手続をとることにより、既納入の入学金および分納1期分の授業料から支援区分に応じた減免額を返還いたします。

高等教育の修学支援新制度に関わる手続については、学生生活課までお問い合わせください。

問い合わせ先：学生生活課 TEL 044-911-1267

受付時間：平日 9:00～16:00

〒214-8580 神奈川県川崎市多摩区東三田 2-1-1

TEL 044-911-0425

**専修大学入学センター**